

令和8年3月会議

一般質問 参考資料

溝北 好一 議員

町内会・自治区 維持へ試行錯誤

自治会とは

地方自治法に基づき、一定の区域に居住する人達によって形成された団体。

課題と背景

世間一般
に感じる
課題

- 1 人口減や価値観の変化による、地域コミュニティの中心が変革要。
- 2 役員の高齢化、なりて不足の為、活動が大きく低下。
- 3 近隣とのコミュニケーションが薄れつつある。
- 4 協働による事業が、自分事から他人事化していく。
- 5 行政がきめ細かく支援・実施につき町内会での課題が不必要化。

行政から見た課題

| | | |
|----|-----------------|--------|
| 1 | 役員・運営の担い手不足 | 86.10% |
| 2 | 役員の高齢化 | 82.80% |
| 3 | 近所付き合いの希薄化 | 59.20% |
| 4 | 加入率の低下 | 53.30% |
| 5 | 行政からの依頼事項が多い | 36.20% |
| 6 | 行事(祭り等)の参加者が少ない | 33.60% |
| 7 | 活動の慣習化 | 29.20% |
| 8 | 新旧住民の交流が図りにくい | 28.20% |
| 9 | 活動費用の不足 | 18.90% |
| 10 | 自治会・町内会館が無い | 5.60% |

(内閣府調査2016年1157市区町村の回答参照)

必要メリット

- ・地域コミュニティの充実や防災・防犯など、
地域の情報やルールを知ることができる。
- ・ゴミの分別方法、回収頻度などゴミ出しルールを知る。
当番等でゴミの集積場所の設置・清掃ができる。
- ・自治会行事に参加できる。
祭り・子ども会・老人会等(会費は必要だが)

- ・災害時の支援が受けやすい。食料・支援物資等
加入後、避難指示等カウントが常態化。
- ・行政からの伝達事項が速く届く。
災害時の電話・停電等による情報収集。
- ・自治会伝達や地域イベントを知る為の回覧板等。
- ・地域住民との交流機会がある。
- ・除雪・火災・水害等の被害時、助け合う事が可能。

デメリット

- ・会費の負担が有る。(1,000円/月程度)
- ・労働作業行事等参加しなくてよい。
- ・役員など引き受けなくてよい。
- ・共働きの為活動できない。

マンションの場合

- ・管理組合に入る事が、購入時条件である。
戸建て住宅は、建設・購入時に規定は無い。

町内会は地域の安全確保・環境美化・住民交流
防災活動などを通じて、住みやすい地域社会を
築くために、必要不可欠な住民組織である。

自治区・町内会の未加入による課題実態と対策は

・かつらぎ町における、小学校・中学校のPTAの未加入実態は。又対策は？

【都市】 82.30%

・かつらぎ町の消防団員数の不足実態と対策は？

【全国】 1954年 202万人

2024年 74万人 37%

・かつらぎ町の孤独死・高齢化率の実態と対策は？

孤独死 【全国】 2003年 2861人

2018年 5513人 193%

高齢化率 【全国】 1950年 4.90%

2023年 29.10% 594%